

調査に用ひたる申告書様式

在現日十月十年三十正大

事 業 場
(用 場 工)

第一様式甲

第 一 號 道府縣郡
市 區 町 村 名
市 區 町 村 長 (上の二欄は之を記入す)

備考	一、工場名			二、工場の所在地			三、事業の種類			四、労働者現在数			五、一日の所定労働時間		六、一日の所定休憩時間		七、一箇月の所定休働日数		八、賃類及徴収月額		九、賃類及徴収月額の種別		給與人員
	人			人			人			人		時		時		日		圓 錢		圓 錢		人	
	人			人			人			時		時		日		圓 錢		圓 錢		人			
	人			人			人			時		時		日		圓 錢		圓 錢		人			
	人			人			人			時		時		日		圓 錢		圓 錢		人			
	人			人			人			時		時		日		圓 錢		圓 錢		人			
	人			人			人			時		時		日		圓 錢		圓 錢		人			
数 總			数 總			数 總			女		男												
人			人			人			人		人		人		人		人		人				

右之通相違無之候也
事業主

名氏
印

(んせりとりき)

- 本部は事業主之を記入し署名又は捺印すること
- 一、工場の名稱又は商號を書き入れ、名稱又は商號なきものは工場主の氏名を書き入れること。
 - 二、工場の在る所の道、府、縣、市、區、町、村の名を書き入れること。
 - 三、工場で經營する事業を成るべく詳しく書入れること。
 - 四、工場に使用する一切の労働者数を書き入れ、調査當日缺勤せる者も算入すること。
 - 五、休憩時間を定きたる所定の労働時間を書き入れ若し時期に依り又は労働者に依り所定時間の異なる場合はそれら其の時期、職名及時間を上欄内の餘白に書き入れること。
 - 六、所定の休憩時間を書き入れ、若し時期に依り又は労働者に依り所定時間の異なる場合はそれら其の時期、職名及時間を上欄内の餘白に書き入れること。
 - 七、九月中の所定の休業の日数を書き入れ、若し時期に依り、又は労働者に依り所定日数の異なる場合はそれら其の時期、職名及日数を上欄内の餘白に書き入れること。
 - 八、賃類及徴収月額の欄には左の區別により書き入れること、但し労働者以外に給與して居る賃物は凡て計算より除くこと。
 - (イ) 賃入費又は評價家賃月額の内
 - (一) 賄の類には買入れた米、麥、魚肉、野菜等の賄材料費、薪炭、其他の燃料費、炊事費等の合計九月分月割額を書き入れること、但し工場で直販せし他に請負はせて居るときは其請負支拂金を書き入れること。
 - (二) 米穀の類には賃物で労働者に渡した米穀の購入代金九月分月割額を書き入れること。
 - (三) 被服の類には最近一箇年間に給與した被服の購入代金九月分月割額を書き入れること。
 - (四) 寄宿舎と住宅の類には九月分の評價家賃を書き入れること。
 - (五) 徴収月額の欄には給與し者から取立たれた金銭をそれぞれ、賄以下の五欄に書き入れ、若し金銭を取らねるときは斜線を引くこと。
 - (六) 給與人員の欄には賄、米穀、被服等を給與した人員をそれぞれ、各欄に書き入れ、寄宿舎については收容して居る人員住宅に付いては貸與して居る人員を書き入れること。
- 備考欄には、特別休業、残業短縮、作業時間延長等作業上に影響する特殊の事情があるときは其事情を略記すること。